

プリ・キンダーガルテンスクールは2017年、政府により閉鎖されたプリ子どもの家の後に設立された事前学校です。この学校はインド、プリに住む助けを必要とする子どもたちが無償で教育を受けることができます。この学校はプリの発展と教育のためのキリスト教機関CODE(コード)によって運営され、日本のバプテストの方々、特にプリ里親の会、日本バプテスト女性連合、日本のバプテスト教会、志を共にしてくださる他のキリスト者の方々より支援を受けています。これらの方々は経済的な支援だけではなく、毎日祈りのうちにこの学校をおぼえて支えてくださっています。現在この学校では男子と女子、合計75名が学んでおり、これから生徒数が増えることを願っているところです。毎年学校から各生徒に無償で制服2着、靴、靴下、ベルト、学校かばん、冬服、冬の帽子、学生証、教科書、ノート、お絵かき帳、ペン、鉛筆、色えんぴつ、クレヨン、水筒、朝食を提供しています。

本校のプログラムはプレイ・ウェイ・メソッド(Play-Way Method)に沿って計画しており、生徒たちが愛され受け入れられている、と感じることのできる環境整備に努める中で、生徒の全人的成長を促すものです。教員免許を持った教員は校長を含め3名在籍しており、ほかにもスタッフが数名います。これらの先生方のおかげで、生徒たちは学習面でも、課題活動、体育などでも、優秀な成績を修め、記録を更新し続けています。毎日、朝の礼拝が終わると、生徒たちは室内外で十分に勉強し、遊ぶ時間が与えられています。学校の設備は充分整えられており、訪れてくださる方々からは「この学校は慈善学校ですが、教育の質、また設備において同じ町にある有償の学校よりも良い」と評判です。

今年の夏は酷暑に見舞われ、今年は異例の措置として夏休みを6月に終え、夏休みの間、オンライン授業も行いました(※コロナ下に開始されたオンライン授業は学校から先生がスマートフォンで授業の中継をし、生徒たち

は両親のスマートフォンで授業を受ける。自宅にスマートフォンがない生徒たちの中には3-4名でひとつの家に集まって1台のスマートフォンで授業を受け、質疑応答もする形で授業が行われた。オンライン授業は非常時のみ。通常は対面授業。)。2022年度は25名の生徒が卒業し、2023年度には25名が新たに入学しました。7月13日には生徒たちに制服や教科書、ノートを含む教材などが配布されました。

8月15日にはインドの独立記念日を、保護者や来賓も学校にお招きし、共に祝うことができました。式典ではインドの国旗掲揚があり、子どもたちは上手に伝統的な歌と踊りを披露しました。プログラムの終わりには子どもたちにお菓子が振る舞われました。9月8日には家庭科の授業が5歳~8歳児のクラス(Upper-KG)で行われ、生徒たちにはパンが用意され、バターとジャムの付け方、またゆで卵の殻のむき方を学びました。終わりに生徒たちはそのパンと卵をいただきました。

最後になりましたが、プリ・キンダーガルテンスクールから、里親の皆さん、日本バプテスト女性連合の皆さん、日本のバプテスト教会の牧師先生方や信徒の皆さんや他の皆さんに心からの感謝をお伝えしたいと思います。皆さんからの支援と祈りの中で、現在学校では、貧しく助けを必要としている子どもたちが豊かな恩恵に与ることができています。どうぞ、引き続き、教職員、生徒たちを覚えてお祈りください。そのことによって、学校が祝され、この貧しく助けを必要としている子どもたちのための働きを続けることができます。すべての教職員、生徒たちより心から感謝を申し上げます。

今なおプリには自分の子どもたちをこの学校に通わせたいという多くの貧しく助けを必要としている親御さんたちがおられます。しかし、プリ・キンダーガルテンスクールには、これ以上の生徒を受け入れる財源がありま

せん。皆さんのお知り合いでこのような子どもたちを支援したいという方がおられましたら、どうぞ松本素代美さんに連絡をお願いします。プリ里親の会代表をさせていただきます。

住所：〒852-8132 長崎市扇町 28-18 電話 090-7925-3703

メール：[taiyo-hoshi@tune.ocn.ne.jp](mailto:taiyo-hoshi@tune.ocn.ne.jp)

皆さんの支援は、わたしたちにとって大きな、大きな助けです。皆さんとご家族のうえに神さまの豊かな祝福がありますように。

プリの発展と教育のためのキリスト教機関

Podakothi Chhak, Puri 752 001, Odisha,  
India.

メール [childrenshomepuri9@gmail.com](mailto:childrenshomepuri9@gmail.com)

電話 +91-94371 14996 and +91-88952

94918

ディレクター S.K.モハンティ



校舎の前で



スラムの家の様子



教室



環境整備の授業 植物を植えました